

ふるさと鳩山再現事業

上イベント



広報マン レポート



かつて鳩山町が武蔵国分寺瓦の一大生産地であったことから、国分寺市との当時のつながりを再現して実施された「国分寺瓦運上イベント」。その様子をレポートします。

※このロゴマークは平成9年5月号(297号)～平成15年4月号(369号)で使用されたものです。

厳かな雰囲気
に包まれて
鳩山町を
出発



国分寺市内を歩く瓦運上隊
(歴史行列にて)▼



出発セレモニーで運上目録を読み上げる瓦運上隊

鳩山町は今から約1200年前、武蔵国分寺瓦の生産地として発展していました。町内でも約500基の窯跡が発見され、その名残りを現在でも見ることが出来ます。そして、国分寺市では「平成の国分寺造営事業」のプロジェクトに取り組んでいることから、国分寺市との連携が実現。今回、埼玉県ふるさと創造資金を活用して、国分寺瓦運上イベントの実施となりました。

古代の儀式を再現
国分寺瓦運上の事



岡 敏男さん
(楓ヶ丘)

瓦プロジェクトに縁があって参加しました。他の地域と交流する機会が比較的少ないため、こういった機会を利用して、鳩山町のことを売ってもらいたいと思います。



山口 誠さん
(泉井)

「埼玉のへそ」と呼ばれる鳩山町ですが、国分寺市と提携できたことは良かったです。これを機に、周りの地域と仲良くやっていきたいです。とてもいいお祭りでした。



岡 純子さん
(楓ヶ丘)

衣装が大変かと思いましたが、意外と歩きやすかったです。昔の人はこんなにいいものを着ていなかったのではなど、その時代に思いを馳せることができました。



鶴田 一男さん
(楓ヶ丘)

国分寺市の資料館で瓦を見て、非常に興味を持っていたので、鳩山と国分寺をつなぐ運搬役ができたことは非常に光栄でした。心配な面もありましたが、いい経験でした。



日坂 和久さん
(今回、瓦長を務める)

鳩山産の粘土と薪、復元窯で焼いた瓦を国分寺市の事業に使用してもらえるのは光栄です。この瓦事業をひとつのきっかけや手段として、もっと元気で活力あるまちづくりにつなげていければいいですね。

瓦運上隊の皆さんが語る「平成の国分寺造営」事業



Special インタビュー

事業の要となる国分寺瓦。その瓦づくりを支えたボランティアの方を代表して、中島さんにお話を伺いました。



中島 孝允さん
(町文化財保護委員)

今回の瓦づくりは、製作道具づくり、粘土づくり、製作方法と初めての挑戦でしたが、町の指導者の下に仲間が知恵を出し合い「古代の方法」を模索しながら、2回の瓦製作体験の指導と瓦焼成、そして国分寺市への瓦運上まで実現することができました。古代復元窯の焼成技術、瓦製作技術を仲間とともにさらに高めたいです。



瓦づくりボランティアの皆さん（左から、飯田さん、三井さん、中島さん、竹内さん、古平さん、鈴木さん）



平成の国分寺造営でつなぐ古代瓦の

国分寺瓦運



国分寺市長へ瓦の引渡しを行う鳩山町長と瓦運上隊

古代復元窯で焼き上げた瓦は国分寺へ



瓦の一大生産地として耀きを放っていた鳩山町。その歴史的な地域資源は、今後さまざまな事業を通じて、町を元気づけ、町をPRするものとして期待が寄せられています。さらに、ゆかりある国分寺市との交流も、この事業をきっかけに、今後ますます深まっていくことが期待されています。

瓦造営で地域活性化と広域的交流・PR

が参加し、市内を練り歩いた後、まつりのメイン会場で、古代復元窯で焼き上げた147枚の瓦の引渡式が行われました。天平時代の本格的な衣装を身にまとい、多くの方が見守る中で古代の儀式を再現した様子は、当時の雰囲気を感じることができました。



大町 茂さん
(松ヶ丘)

この衣装では肌寒い気温でしたが、内容は興味深く、面白くて、いいイベントに参加できて最高に良かったです。今後とも鳩山町のことをよろしくお願ひしたいです。



笠原 玲子さん
(鳩ヶ丘)

友だちが瓦を作っていて、このイベントに参加しました。瓦のことを知るきっかけにもなり、衣装も初めてでしたし、国分寺市まで来られたので楽しめました。



山下 秀喜さん
(今宿)

こうした文化があることをまだまだ子どもたちは知らないと思います。せっかく鳩山町で生まれたので、ぜひ子どもたちにも知ってもらえるようがんばります。

国分寺市の方のご感想

寺前 めぐみさん
(国分寺市)

瓦作りから参加して、とても楽しかったです。2つの自治体が協力して、これからはいいことだと思います。



新井 守さん
(須江)

今回の国分寺市への瓦運上をきっかけに、今後は瓦や歴史だけでなく、スポーツや子どもたちの交流事業など、国分寺市との交流が深まれば良いと思います。



梶沢 達朗さん
(松ヶ丘)

誘われて参加しました。盛大なお祭りでしたので、これをきっかけに、たくさんの方に鳩山町のいろいろなことをご理解いただければいいなと思いました。